

油流出事故に 注意しましょう

冬期は灯油など石油製品を扱うことが多くなります。
ちょっとした不注意で油流出事故が発生します。

⚠ 油流出防止のポイント

- ✓ 給油中は、その場を離れない・目を離さない・バルブは確実に閉鎖する。
- ✓ ホームタンクは転倒しないように固定する。
- ✓ ホームタンクには流出防止装置（防油堤など）の措置をする。
- ✓ ホームタンクや配管は定期的な漏えい検査を行う。
- ✓ 除雪等で配管等を傷つけないよう注意する。

油流出を発見したり、
油を流出させて
しまった場合は

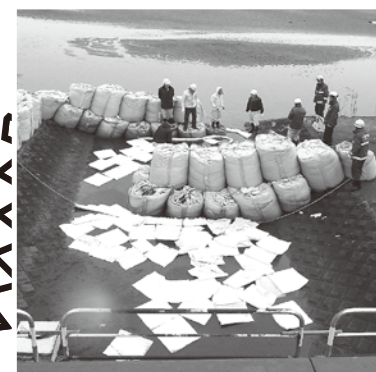
お近くの消防署・警察署・市町村又は
県の機関（新潟県・地域振興局）
国土交通省（河川出張所）へ
速やかに連絡してください。
すばやい対応が被害拡大を防ぎます。

応急措置の注意

- 油を水で洗い流すと被害の
拡大につながります。
- 新聞紙や布などでふき取り、
油回収し、流出防止を
行って下さい。

水質事故を起こすと

河川の水は水道水や農業用水など
幅広く利用されているため、
水質汚濁事故が発生すると
多くの方や動植物などに
大きな影響を及ぼすことが
あります。



関川に油流出、国・市・消防で油を回収



水濁協関係機関による
水質事故対応実技訓練状況(H24.11.1)

携帯でアクセス

高田かわこくモバイル

上越地域の河川や道路の最新情報がご覧になれます。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/kawakokumobile.html>



関川・姫川水系水質汚濁対策連絡協議会

事務局／ 国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所 河川管理課
〒943-0847 新潟県上越市南新町3番56号 TEL.025-521-4550

《 水質汚濁対策連絡協議会（水濁協）とは 》

関川・姫川流域の国・県・市町村・消防署・警察署などが連携し、水質汚濁対策に関する
関係機関相互の連絡調整を図り、水環境の保全全般に係わる事業を実施しています。